取扱説明書 ―― 保管用

白熱灯スタンド

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には組み立て方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

■仕　様

品　番	適合ランプ
FE-4097	E17 PS35 ミニクリプトンランプ（ホワイト） 60W 以下×2

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損および傷害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は必ず守っていただく事項です。
⊘　このマークのついている説明文は行ってはいけない禁止事項です。

取り扱い上の注意

⚠警告

⊘ 毛足の長いジュータンの上や不安定な物の上には設置しないでください。
★倒れたり、落ちたりして、火災やけがの原因となります。

⊘ ベットやカーテンなどの燃えやすい物の近くで使用しないでください。
★火災の原因となる場合があります。

⊘ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所で使用しないでください。
★感電事故や漏電による火災の原因となります。

❗ 傷んだコード（被覆の傷や芯線の露出など）は、そのまま使用せず、直ちに電気店に交換をご依頼ください。
★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。

⊘ 転倒OFFスイッチをテープなどで固定しないでください。
★器具が倒れたときにスイッチが正しく働かず、火災の原因となります。

⊘ 布や紙などの燃えやすい物で覆ったり、被せたりしないでください。
★火災の原因となります。

⊘ 器具の改造や構成部品の改造、変更はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⊘ セードの放熱穴や隙間から、異物を差し込まないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⊘ 電源コードを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
コードに物を載せたり、コードを踏んだりしないでください。
★コードが損傷して、感電事故や漏電による火災の原因になります。

転倒スイッチ不搭載器具や水銀スイッチ式の転倒スイッチを搭載しているスタンドの場合には不要

⚠注意

❗ この器具は周囲温度5°C～35°Cの環境で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となる場合があります。

❗ 電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。
★コードを引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。

⊘ ストーブなど熱を発する物の近くで使用しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

⊘ コードは余裕をみて使用してください。
★コードを無理に引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。

⊘ この器具はＡＣ100Ｖ専用です。ＡＣ100Ｖ以外の電圧では絶対に使用しないでください。
★火災や感電事故の原因となる場合があります。

⊘ ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損や落下事故の原因となります。

❗ 外出するときや長期間使用されない場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⊘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品などがあった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】

ランプ

セットリング

カバー（ガラス）
・・・２枚

ソケット

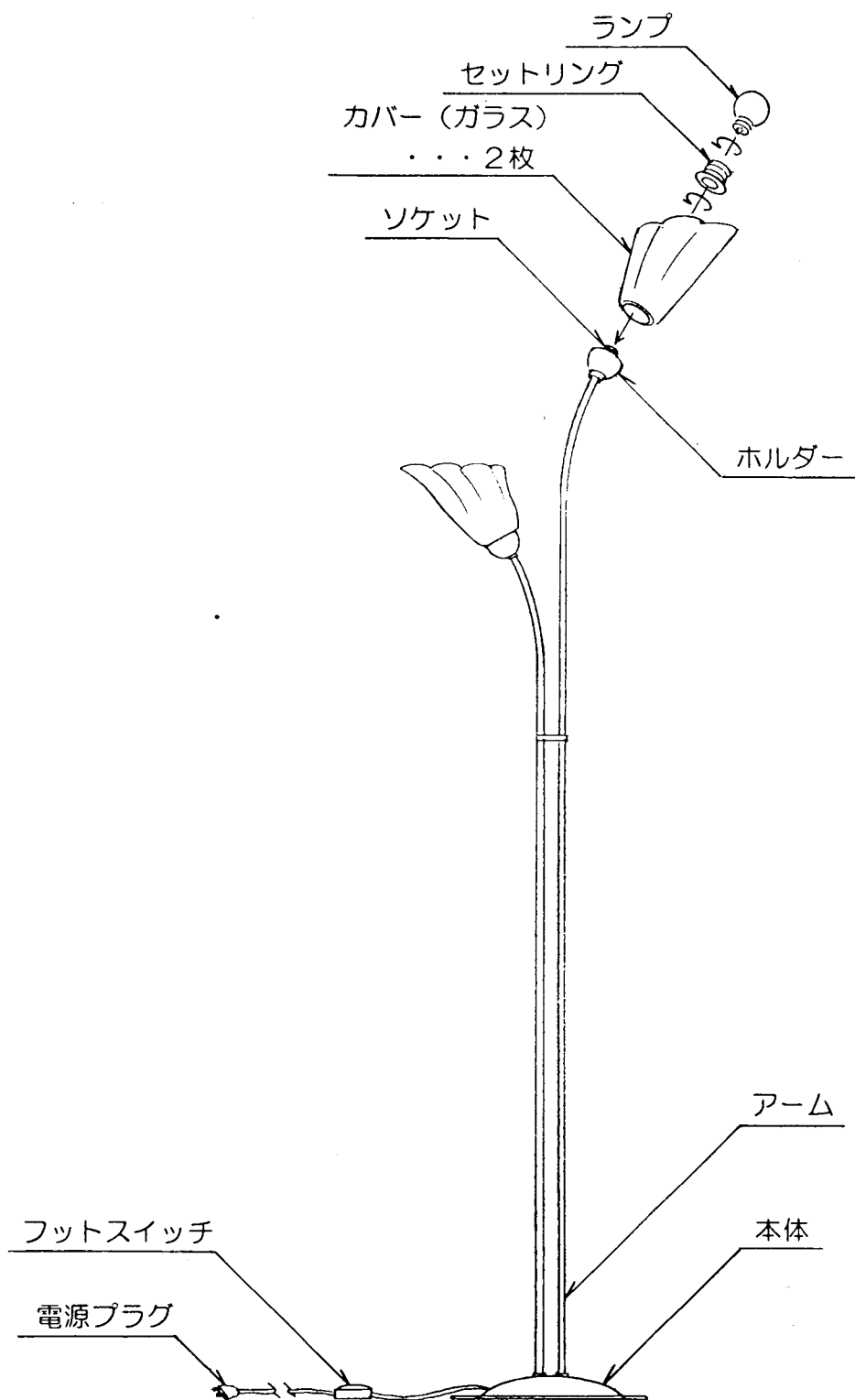
ホルダー

アーム

フットスイッチ

本体

電源プラグ

【付属品】

組み立て方

⚠警告 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告 器具の組み立ては、説明書に従い正しく行ってください。
★組み立てに不備があると、カバーの脱落などによりケガをする原因となります。

1. スタンドの本体を床に置きます。

2. カバーを取り付けます。
①カバーをホルダーに合せ入れます。
②セットリングをソケットのネジ部にねじ込みカバーを固定します。

3. ランプをセットします。

光源にハロゲンを使用する器具の場合にのみ記述する。

ハロゲンランプは直接素手で触らないでください。きれいな手袋やハンカチ、タオルなどを使用してください。
★ランプの表面に手の油や汚れが付着したまま使用するとガラス球が劣化して、ランプの破損や短寿命の原因となる場合があります。(ランプが汚れた場合は、アルコール等を浸したきれいな布で拭き取ってください。)

4. 設置する場所に移動して、電源プラグをコンセントに差し込みます。
(フットスイッチの通電ランプが点灯します。)

毛足の長いジュータンの上や不安定な物の上には設置しないでください。
★倒れたり、落ちたりして、火災やけがの原因となります。

電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。
★コードを引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。

組み立てが不要なスタンドの場合

1. スタンドの本体を床に置きます。

2. ランプをセットします。

ランプがセットされた状態で出荷されている器具の場合には、

2. ランプを保護しているカバーをはずして、ランプが確実にセットされているか確認します。

3. 設置する場所に移動して、電源プラグをコンセントに差し込みます。
(フットスイッチの通電ランプが点灯します。)

フットスイッチに通電ランプが無い場合には記載不要。

スイッチ操作

⚠注意 フットスイッチは足で軽く押して操作してください。
★体重を掛けて踏みつけると破損する恐れがあります。

●スイッチを一回押すごとに『ON－OFF』を繰り返します。

● お手入れについて　⚠注 意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注 意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから取りかかってください。
★感電事故の原因となります

●スイッチを切った直後のランプと器具の内側はたいへん熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。
ランプの交換やお手入れは、ランプと器具が冷えてから行ってください。　★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。　★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、異常過熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品や研磨剤等の入ったクレンザー類は使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1．スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
★コードを引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。

2．カバーの開口部から手を差し入れてランプを交換します。
ランプを交換する際には、しっかりした踏み台に乗って作業してください。
★椅子や不安定な箱などに乗ると、転倒してケガをする原因となります。

テーブルスタンドなど踏み台を使用しなくてもよい器具の場合には記述不要。

3．電源プラグをコンセントに差し込みます。

カバーをはずしてランプを交換するタイプの器具の場合

1．スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
★コードを引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。

2．カバーをはずします。

3．古いランプをはずして、新しいランプをセットします。

ハロゲンランプは直接素手で触らないでください。きれいな手袋やハンカチ、タオルなどを使用してください。
★ランプの表面に手の油や汚れが付着したまま使用するとガラス球が劣化して、ランプの破損や短寿命の原因となる場合があります。(ランプが汚れた場合は、アルコール等を浸したきれいな布で拭き取ってください。)

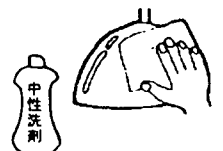
4．カバーを取り付けます。
『組み立て方』の「2．」の項目をご参照ください。

5．電源プラグをコンセントに差し込みます。

◆お手入れのしかた

水洗いはしないでください。
★絶縁不良による感電事故や漏電の原因となります。
★金属部分がさびる原因となります。

シンナーやベンジンなど揮発性の薬品や研磨剤等の入ったクレンザー類は使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

1．スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．ランプをはずして、セードの内側とランプの汚れも拭き取ります。
4．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
5．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて
ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明営業窓口にご相談ください。

山田照明株式会社